

平成30年5月1日
市長定例記者会見

まちづくりに関する包括連携協定に向け協議を開始
～ 西日本鉄道株式会社と久留米市 ～

1. 経緯

久留米市では、これまでソフトバンクホークスや金融機関、大学等と包括連携協定を締結し、地方創生に向けた各種事業を展開してきたところです。

久留米市の人口減少に歯止めをかけ、筑後地域の中核都市として更なる発展を目指していくためには、今後も民間企業、特に地場企業と連携した取り組みを進めていく必要があります。

また、久留米市は、県内でも有数の鉄道駅やバス路線をもつ自治体であり、その沿線に多くの人口密集地をかかえています。

そこで、関連会社を含め、地域活性化に積極的に取り組まれている西日本鉄道株式会社と、持続的な発展に向けたまちづくりに関する包括連携協定締結のための協議を開始いたしました。

【参考】久留米市における西日本鉄道株式会社の鉄道駅等

- ① 天神大牟田線沿線自治体のなかで、最大の10駅
(天神大牟田線50駅のうち、福岡市・小郡市7駅、大牟田市・柳川市6駅)
- ② 甘木線を含めると16駅
- ③ 西鉄久留米駅は、天神、薬院、大橋に次ぐ4番目の乗降客数(H28年度1日平均:33,555人)
- ④ 西鉄バスの路線は15路線

2. 想定している協定内容

交通拠点の魅力向上や観光振興などのまちづくりに係る分野

3. 現段階

合意に向け協議を開始

4. これまでの包括連携協定の実績

平成15年10月 市内各大学等と個別に締結
～平成21年3月
平成27年3月 ソフトバンクホークス
平成28年2月 市内7金融機関

【問合せ先】

担当課：総合政策部 総合政策課
担当者：重石・大橋
連絡先：TEL0942-30-9112
FAX0942-30-9703